

町初の区間賞宇都宮心選手 練習の成果結実



宇都宮心愛選手（右）をたたえる兄の
陸斗選手＝草薙陸上運動場

西伊豆町は、3区の宇都宮心愛選手(12)＝田子小6年＝が念願の区間賞に輝いた。同町選手の受賞は初めて。

前日も3区を走り、区間3位。区間賞にあと一步届かなかった。ラストスパートに磨きをかけるなど、自主練習の成果が結実。宇都宮選手は「うれしい。応援してくれた家族や地域の人に感謝したい」と喜んだ。7区を走った兄の陸斗選手(14)＝西伊豆中2年＝が「すごい、よく頑張った。負けず嫌いの性格が結果につながったと思う」とたたえると、心愛選手はうれしそうな笑顔を見せた。

西伊豆町

西伊豆町は40歳以上の6区に星野浄晋町長(45)が登場した。自治体の首長としては「異例」の出走で、懸命にたすきをつないだ。

けがの影響で出られなくなった選手に代わり、当日の朝、急ぎよ出場が決まった。たすきを受けた7位から三つ順位を落としたが、「子どもたちの『貯金』のおかげでたすきをつなげた。選手の顔が思い浮かんで完走できた」と安堵(あんど)した。

星野町長 急きよ出場



たすきを受け、走り出す星野西伊豆町長(右)＝第5中継所

人口の少ない同町は選手層の薄さが課題。「次はぜひ、われこそはという町民に出てほしい」と呼びかけた。